

令和2年3定 一般質問 開催状況

開催年月日 令和2年9月23日

質問者 日本共産党 宮川 潤 議員

担当部課 総合政策部政策局参事

質問要旨	答弁要旨
<p>三 新型コロナウイルス感染症対策について (一) 道の新型コロナウイルス感染症対応検証について 1 緊急事態宣言及び休業要請について</p> <p>道独自の緊急事態宣言を発し、2月28日から3月19日まで外出自粛要請、4月20日から5月6日の休業要請を行いました。十分な根拠が示されず、道民には恐怖と混乱がもたらされ、飲食店等誘客施設は致命的な状況に追い込まれました。</p> <p>道民と道内経済にもたらした影響についての認識を伺います。要請は補償とセットで行うべきではなかったですか、伺います。</p>	<p>〔総合政策部長〕</p> <p>新型コロナウイルス感染症への対応についてありますが、道といたしましては、未知の感染症から道民の皆様命と健康を守ることを最優先に考え、医療崩壊といった事態は避けなければならないという判断から、これまで、外出自粛や休業などの協力要請を行ってきたところであります。</p> <p>感染症の影響は長期化し、道内の事業者の方々を取り巻く経営環境や就労環境は大変厳しい状況にある中、新型コロナウイルス感染症対策有識者会議や市町村等へのアンケートでは、道の一連の対応について、概ね妥当との評価をいただいた一方、「事前の情報提供」や「社会経済への影響」等に対する配慮を求めご意見もいただいたところであります。</p> <p>これまでの休業要請に際しては、協力いただく事業者の方々に対し、感染症対策に必要な支援金を給付させていただいたところでありますが、今後、仮にそうした事態が懸念される場合には、感染症対策として効果のある休業要請となるよう、支援策も含め検討してまいります。</p>